第5学年 給食の時間 学習指導案

- 1. 題材 おやつについて考えよう ~手本は給食から~
- 2. 指導にあたって

おやつはほとんどの児童が毎日食べているが、市販のスナック菓子やキャンデーなどが多い一方で、おやつ の栄養や食べ方など、健康を考えたおやつのとり方についての知識は少ない。

A 小学校、5 年生のアンケート調査結果では、児童がよく食べているおやつのベスト 10 のうち 8 種類はお 菓子であった。またおやつを食べる理由としては「味が好き」(59%)、「すぐ食べられるから」(16%)で、お よそ75%の児童は嗜好やすぐに手に入るという理由だけでおやつを選んでいた。おやつも食事の一部であると いうことを理解させ、健康を考えた食事やおやつ選びができるようにこの題材を設定した

児童がよく食べているお菓子には、糖分、油脂、塩分が多く含まれているものが多く、そのようなお菓子を とり続けると糖尿病、動脈硬化、高血圧などの病気につながることに気付かせたい。おやつも食事の一部であ るいう観点から学校給食のデザートを例として紹介し、栄養のバランスを考えたおやつの食べ方をしようとす る態度を育てたい。

3. 食育の視点

おやつの食材について知り、健康を考えておやつを食べる事ができる。(心身の健康)

4. 指導計画 (全2時間10分)

第1次 おやつについて考えよう(おやつのなかみを調べよう) (特別活動)

第2次 おやつについて考えよう ~手本は給食から~ (本時)

第3次 おやつについて考えよう(おやつの食べ方を考えよう) (特別活動)

- 5. 本時のねらい
 - ○おやつの中味について理解することができる。

(知識及び技能)

○健康によいおやつのとり方を考え、健康を考えておやつを食べることができる。

|みるように助言する

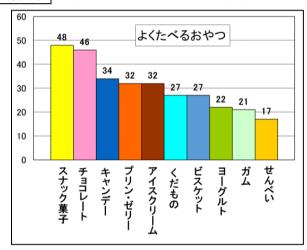
(思考力、判断力、表現力等)

6. 本時の活動		
学習活動と内容	指導上の留意点 評価(◆)	資料
1.どんなおやつをよく食べて	○おやつアンケートの結果を知らせる。	おやつアンケートの結果
いるか考える。	○おやつはお菓子が多い事に気付くようにする。	のグラフ
2.お菓子の味付けに多く使わ	○スナック菓子には油と塩、他のお菓子には砂糖	よく食べるおやつとおか
れている食材を考える。	が沢山入っている事に気付くようにする。	しのカード
	○砂糖(シュガー・S)油(オイル・0)塩(ソルト・S)、	塩、油、さとうのカード
	の英語の頭文字を並べると、船が遭難したときに	さとう S(シュガー) 油
	打つ無線信号『SOS』になり、お菓子に多く含ま	0 (オイル) 塩 S (ソルト)
	れている砂糖、油、塩をとり過ぎると体が危険な	の SOS のカード
	状態になる事を知らせる。	SOS (そうなん信号) のカ
		ード
3.砂糖、油、塩をとり過ぎると	○砂糖、油、塩をとり過ぎると糖尿病、動脈硬化、	さとうのとり過ぎ、とう
どんな病気につながるか考え	高血圧などの病気につながる事を考えるように	にょう病、油のとり過ぎ、
る。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	する。	動脈こう化、塩のとり過
さとうはとうにょう病		ぎ、高血圧のカード
油は動脈こう化		
塩は高血圧	 ○学校給食のデザートもおやつとしてふさわし	
4.学校給食のデザートを思い	い事を知らせる。	
出す。	◆おやつの中味について理解している。(知識・技	
	能)	
	○「おやつは小さな食事」である事を伝え、健康	おやつは小さなごはんの
	に過ごすため、黄、赤、緑の食品が入った栄養バ	絵
	ランスの良い給食に出てくるデザートを思い出	黄、赤、緑の三色食品群
5.まとめと振り返りをする。	して、お菓子以外の食べ物もおやつとして食べて	のマークを貼った給食の
ひみこのこ1水り巡りでする。		デザートの写直カード

7. 板書計画



指導資料 (印刷はパーワーポイント資料より可能)



SOS (そうなん信号) さとう S(シュガー) 油 O(オイル) 塩 S(ソルト)



1 スナックがし おかし 油・塩

2 チョコレート おかし さとう

3 キャンデー おかし さとう

4 プリン・ゼリー おかし さとう

5 アイスクリームおかし さとう

6 くだもの

7 ビスケット おかし さとう

8 ヨーグルト

9 ガム おかし さとう

10 せんべい おかし

さとうのとり過ぎ

とうにょう病

塩

油のとり過ぎ

動脈こう化

塩のとり過ぎ

高血圧













